

水源禪師法話集 85

(2018 年 4 月 29 日 山梨合宿 3 日目)

2019 年 3 月 10 日

一乗禪の会



忍野合宿 出口池

目次

水源禪師法話

心の真理と実際のこの世の真理が合わなければいけない	3
虚空蔵菩薩に出会わなければ、『無』の世界には入れない	4
歩行禪	4
悟りの最後の四段階は自ら登らなければならない	5
お釈迦様の話と合ってくるスメリアカルチャーの尺度	6
人間を反応させる為の「マラのベイト」	7
想像を絶する仏界、現世は人間が神になる	8
確認、検証の旅	8
仏教は抹香臭い死の世界ではなく大ロマンの世界、最高の教え	11
バーチャルリアリティーで感情がなくなり、魔の世界に入っていく	12
太古の数学は文明が潰れても次の世代に残す情報を持っている	12
間違った日本の英語教育、民主主義分裂と戦争によるコントロール	13
法華経は 12 因縁・法随観をわからなければ読む事は出来ない	15
中国は 4 週間の休暇、日本は働け主義・無駄な事をさせ苦しむ手法	15
マインドフルネスウォーキング	16
108 と言う数字はスメリアンカルチャーから続いて来ている	18
「クリエイターの神」と言うのはお釈迦様は存在しないと	19
メジャメントが分かれば全て追跡出来る	19
ジェンダーの起源	20
子供を生贄に捧げる儀式によって魔が生まれ出た	21
チベットには膨大な文献と叡智が隠されている	23
死後、他の生命体へ移る時空は宇宙的な力で決定される	24
「仏説・般若心経を只度通せよ」そうしたら法随観に出会った	25
慈悲の行をしっかりと、人の為に尽くして徳を積みなさい	26
イギリス軍からチベットを救った日本人	28
宗教的な心の修行は大宇宙的に勝る力を持っている	29
人類の起源、如何にして作られたのか？	31

水源禪師法話

心の真理と実際のこの世の真理と合わなければいけない、積み重ね心を大きく

…中国では「チャン」韓国では「ハドウ」と言うかな？頭で考えるのではなく。24時間温めて行くわけです。仕事しながらでも働きながらでも、いつでもそういう事出来ないから、まあ、時間単位で決めながらやるのだけれども、それを「ミスティックヒート」と言って、卵を温めるみたいに、物質の卵をこう、お母ちゃんが温めるのではなくて、鶏とかいろんな。心の卵を温めるわけです、そういう卵があったら。

だから、そこまで考え付きもしないわけ、殆どは。それをお釈迦様は uneducated (無学)、人生を無駄にして全く勉強しない人達と。と言うのは、精神的に言ったわけです。

二つがあるわけです。実際のこの世で生きて行く為の勉強。数学とか算数とか色んな芸術とか、その事も天才の方は天才的な家を作ったり、文学を作ったり、音楽を作るのですけれども。今度は、もう一つの、二諦の 諦める。「言」に皇帝の「帝」ですね。「諦める」というのは、諦めるのではないのですよ。「あからさまにする」という、諦める。その二諦。

だから弘法大師様は、二、三、五とか言うわけですけど、三、五と言うのは、仏とかね、三仏とかね、五仏。例えば、三、五。35 仏とか、弘法大師様は数字で言うから、私達には難しいです。

ちょっと理解しにくい 1,200 年前の言葉の言い方で。そういう事で私達は平面的思考どころか、一元的思考で生きている物だから、事態が起こった時に、政治家も何もかも皆糸みたいに絡まって、パニックとなるわけです。

平面的だったらまだしも。三次元的だったら、もっとゆとりがあるのだけれども。そういうところで、なかなか人生が混乱して私達の生命体自体が四次元の DNA で生きているという事も、なかなか学者は説明しない。したって分かるわけないと諦めるか、言たってまた馬鹿にされると言う事で。

だからよくお釈迦様が言うております。ダルマダッタの時と、王様の同じ名前がいっぱい出てきますが、王様の名前がそういう風な四次元的な宇宙の動き、時空だけでなく私達の身体もそうなのですよ。心も何もかも。独立してこれとない世界に生活しています。

結局、平面的どころか、線的な思考でいるから。それも仕方がないのです。家とか仕事をした場合にはね、目線。目の位置が狂ったら全部材料も無駄にするしね。

だから、線という、線引きというか、線も持って今度、平面から立体になっ

て、今度四次元の思考。私が説明した「無量阿僧祇劫」の法門。五次元の世界をお釈迦様は簡単に言ってしまうから。

だから、そういう風に心を大きくすれば良いだけの事で。そういう風な中で生きているのだなという事でやって行かれば良いだけで。後はコツコツと目線、線引きそれを積み重ねて、人生の中で真理を求めて行くと。それは心の真理と実際のこの世の真理が合わなければいけないという事です。

心と身体だけではなく、真理二つがね、宇宙的な大真理と科学的な真理が合わなければいけない。それは合う事が出来ないから、上のものは下を切ると、とか自分の都合の良い様にするとか、そういう事です。

虚空蔵菩薩に出会わなければ、『無』の世界には入れない

【参加者】

「無」というのがいっぱい出て来ますけれど…。

【水源師】

「無」を知るには、虚空蔵菩薩に出会えなければ無の世界に入れません。それだけです。良いですか。座る事。十三仏の最後の虚空蔵菩薩を通して初めて無を知る事が出来ます。難しいですね(笑)。

— 瞑想 —

歩行禪

【水源師】

…滅多に出ない事と思いますし、絶対に何処からも聞けないです、この日本では。日本の学者でも持っていない情報、政治家でも分かるかどうかの事。そういう観点からの回答なので、本当に聞きたい本当に知りたい事をよく探して。

でなければもうジャングルの木の葉をいっぱい拾ってもね、その中でジャングルの中にも金で出来た葉っぱがありますからね。菩提樹の葉の様に。

【司会者】

それでは、時間があるので歩行禪を外でゆっくりやっても良いですか。

【水源師】

良いですよ。歩行禅もなかなか良くて、歩き方がゆっくりやるやり方があります。マハシの方法で。でも、あれを見てもね、心が入らなければ良い運動です。良いヨガになります。

ところが、あれで心が入って歩く手法をしっかりと教えてもらえば、結局体の中で爆発したり、体が消えたりというカーヤヌパッサナー（身随観）の方に入っていくのだけれども、そういう事を教えてくれる行者には滅多に出会えない。

またタイの方もマハシ流派がいっぱいいるけれども、マハシの素晴らしいお坊さんに出会っても、やっぱり座る方法でやっていますからね。深い真理も持っているし。

アーチャンチャーの手法は、ジャングルでその昔のお釈迦様の教えた森林派という手法でやっているわけですね。大自然の中からの叡智を得て段々進化して行く事であって、アーチャンチャーの手法は、一日 8 時間でも 10 時間でも歩かせますからね。本当の歩行禅で、ヘトヘトになるまで。ピンダパータ

(piṇḍapāta : 托鉢) も、草履も履かせないから、歩くのはもう痛いですよ。わたしなんか必ず草履を履かなければ出来ないし。

その行法は凄く時間が掛かりますけれど、ただお釈迦様が悟りを開いた後一週間その木で座って。そのすぐ側でね、一週間歩いたのです。行ったり来たり、行ったり来たり。だからこの南伝のでっかいお寺でも、12 歩歩いてまた 12 歩下がるという、こう柔らかい砂の上で歩かせています。また気持ちの良いもので、そういう所で歩けばこう気持ちが良く、何にも考えないでボーッと歩きますから。

悟りの最後の 4 段階は自ら登らなければならない

だから歩行禅は教えられますけれども、あまり期待しないで自分で開発していくのはどうかと、思うのだけれど。お釈迦様の教えはこれと言った決まりはないのですよ。

金剛般若波羅蜜經の達磨大師様が言われた中には、一人一人が無量の法を持っているから、最終的には、アラハンに到達するには、その中で見つけるしかない。

だからパオでも預流果までは教えるけれど、それ以上は自分で開発して行くしかないって。12 までは教えるけれど、13, 14, 15, 16 この最後の 4 段階は個人で登らなければならない。

結局ある程度は教えるけれど、どんな偉い聖者でもある程度は教えるけれど、

最終的には本人が試験受けなければダメなのです。そうで無ければ何の意味も無いわけです。

ところが、神を持って来るから神様が何でもやってくれと。其れでは、私たちの存在理由がない。それで大矛盾を起こしてしまうけれど、この宇宙は一人一人の DNA が違う様に、一人一人が開発して行かなければいけない仕組みになっていますから、最終的には。誰も真似できない。本人だけがゴールデンメダル取れるくらいであってね、一人。まあそういうものです。

そこは誰も教えない、教えられないし。誰も確証出来ない。勝つと思っても、負ける事がいっぱいあるのだから。負けると思っても、勝つ事があって。ゴールドメダリストになったら、オリンピックという世界最高だからね。もう熾烈なものらしいですよ。勝つか負けるか分からないし。そんなものでね。だから凄い事なのです。

お釈迦様の話と合ってくるスメリアカルチャーの尺度

【参加者】

昨日の法話の事なのですけれど、一つだけどうしても聞きたい事があって。スメリアカルチャーから世界中のあらゆる物差しが伝わって、ペルーとか…。

【水源師】

今現在のメートル法ね、ところが太古のメガリスティックは、Ancient Builder Race（超古代の地球を構築した超人間）と英語で言って、太古の昔、ずっと前。だからこの人たちが太古の昔に二十六億年（2.6 Billion）前に、種を植え付けてずっと見ているみたい、お百姓さんみたいに。

Super-civilization（超文明）もまたあるわけですよ。この宇宙には。私達のこの星は、54 のソーラーシステム、スターで一体化しているわけです。

だから 54 の数珠、108 とか。数字が出て来ますけれど。実際はもうアメリカの方では皆さんには隠しているけれども、そういう宇宙船で行ったり来たりしていると云っています。

アインシュタインのセオリーは、人を押さえつけるための理論で、ダーウィンの進化論も同じです。一部の人間だけが本当の事を知っています。その情報を、逆にあまり進化していない心に与えればね、子供に機関銃を持たせてメクラメッポウニ打つみたいなものだから。

やっぱり時間を見ているみたいですけどね。最終的にはどの宇宙人も瞑想しています。

【参加者】

昨日のお話を聞いて、自分の理解ですと、シュメール文明から尺が世界中に…。

【水源師】

今現在はね。ところが、また、もっと古い尺度も素晴らしい366度を使うメガリスティックカルチャー。結局、巨大な何千トンの石とかペルーに上げたのは、誤解しているのはスメリアカルチャーのそういう24万年か20万年の間に8人の大王が出たと。聖書にも書いているけれど。

一人の生命体が3万年、4万年の大王がその時間統括しているわけです。そうなれば、お釈迦様の話したヴィパッシ仏様が3万年の生命体だとかね。話があって来るわけです。

ところが、現代の進化論では到底受け入れられない様に、教育とか全ての教育が、1920年代のプリンストン大学の設計によって、全ての地球の教育体系がピラミット式に出来ているからです。

このピラミッド式にのらなければ、ノーベル賞を貰えないし、大学の偉い先生にもなれないし、それに反すればすぐ首になるし。まあそういう体制なわけだから、結局、お釈迦様はある程度修行したら森に入りなさいと。そういう必ず妨害が来るからと言って居られました。

人間を反応させる為の「マラのベイト」：悪魔の投げ餌

今日も、前の時間座りにくかったでしょう？あれはね、「マラのベイト」と言うのです。ドゥッカ (dukkha: 苦)。ドゥッガには25のドゥッガがあって。その「マラのベイト」が発生して、ああ「マラのベイト」でやられているなど。だから凄く長い時間だったでしょう？ところが、一時間しか経っていないし、今はスーと座れたでしょう。マラのベイトと、悪魔の投げ餌ね、と分かっていたらそれが消えたわけです。分からなければ、自分がそうだと思うのだけれど、(electromagnetic pulse) EMP 爆弾みたいに周波数で全て今コントロールしようとしていますからね。文献渡しましたけれど。

心は何故そうなるかと言ったら、全てバイブレーション。バイブレーションをちょっといじってしまったら、周波数で楽しい時を、今度怒りたくなってしまう周波数を出すと。仕組みがあるわけです。喜怒哀楽と言う、喜。

「喜・怒・楽」この三つの組み合わせが次々に出て来る様に心がなっていて、それがどういう風になっているかと言ったら、さっき言ったサンカーラですね。

見る、聞く、これが総合的に集まって、それに反応する。反応させる為に、TVとかいろんなものでアハハとやったり、それは間違っているとか言ったり。

それでコントロールされているわけです。ところが、本来の自分はどうもおかしいから、どうも納得いかないと、そこでズレが発生して、憂鬱症になり、いろんな病が発生してしまいますよね。

だから、森の中で食べ物も無い、非常に苦痛なのにちゃんと生きているわけですね。もうこっちでちゃんとお世話しても、すぐコロコロ死んでしまう。人間の身体と言うのは、本当に不思議です。

想像を絶する仏界、現世は人間が神になる

一番大切なのは、話がそれるけれど、この私達の今の生命体はやっぱり慈悲の心を如何に持つかと言う事が大課題です。だから私達が一生懸命「観音様、観音様」と。観音様は千億の仏を従えていると。千億。いやあ、南伝は28でしょう？ところが私が第一ジャーナに入った時に、恒河砂（全宇宙の星の数と同じ・ガンジス川の砂の数）の仏陀がザーッと観えましたからね。それは北伝では当然あるべきものであるから、私は観ようとして観たわけではないけれど、恒河砂の仏陀が、出て来て私の様な名無しの吾兵衛でも、祝福してくれるわけですよ。本当に仏陀は偉大なりです。

南伝の方は28だから、28の仏が来てくれるのが当然だと思うけれど、仏界は人間の頭では分からないくらい想像を絶する領域です。

と言うのは、今の世界はAncient Builder Raceというのを必死になって隠していますからね。太古の昔。ところが現代の人はね、昔のバティカン、神が全て作ったと。これに反すれば、すぐ首を落とされるか、火あぶりの刑です。

今、イスラムでも、モハメッドに対する言葉が失礼だったら、すぐ首取るし、シャリーア法と言ってね、イスラム教の戒律があります。あれは人間が1400年前に作った法律であって、神の法律ではないのです。それに触れたら問答無用で殺してしまいます。

という風に、神も何もあったものではないわけです。人間が神になるわけです。だから人の上に法はあらず、全て法に従うと。解釈するのが人間なわけです。これもまたデタラメで皆、騙されるわけです。

確認、検証の旅

【参加者】

観音様はヒンドゥー教のシバカビジュヌか忘れましたけれども、その化身と

いう風に信じられていますよね。

【水源師】

(シバカビジュヌ) にもなります。ありとあらゆる姿に変えていきます。

【参加者】

観音様と昨日のお話だと、シュメール文明と関連性があるのかなと思ったのですけれど。今のお話を聞いていると、観音様と Ancient Builder Race は関係があるのですか？

【水源師】

あるかも分からない。それで、これから最後の世界の旅が始まるわけなのです。だからアフリカに行ってみなければいけないのは、Cさんがカクビハーラ（カックパゴダ Kakku Pagoda）見たでしょう？あれが四つでしょう？あれも上から見て十字架になっているわけです。バガンのお寺も全部十字架です。

【参加者】

ミャンマーの寺は大体同じ形…。

【水源師】

そう。そうなのです。古ければ。新しい形態はこうなって全然違うのだけれども。文献を調べて行って見たら、やっぱり昔は全部大乘だったのですね。その影響があって。南の方にきつく戒律を守る 227 の戒律を守る法があるお陰で、こっちの方で何とか、こっちとその今日本の経典と合わせて、いろんな所を旅してそれが繋がり始めているわけですよ。

だから私が、一番行きたかったのは、チェンナイの達磨大師様が出たその街を訪ねながら、ずうっと南下してスリランカに渡って、ジャカルタに行って、ベトナムに行って広東に行って、少林寺を訪ねて、少林寺から西安を訪ねてトルファンまで行ってそこから行けないから、今度はアフガニスタンのカブールに寄ったというわけです。

ところが、地図によればカシュガルから降りてくる方が、早いのですが、昔はどうもシルクロードで西安からカブールに直結して行っていたみたいです。カブールからイスラマバード直結のロードがあって、昔は、全部あそこはインドだったのです。いまは名前が変わってしまいました。

アレキサンダー大王がそこまで来て、それで非常に仏教に共鳴して、それで凄いその遺跡を見たら大王が仏教の信者になったみたいですね。

今でもみんなアレックスとかアレキサンダーとかアレクサンドリアって、西洋ではもうこれが基本になっていますからね。偉大な功績を残して。その方が非常に仏教に帰依したみたいな感じで。まあ、すぐ死んでしまったけれど。だから歴代のその大王が、クシャン王国を作ったのは、その系列であってね。だからどうもグレコローマン風です。顔もそうになっていますけれど。

ちょうど今の旅は達摩大師様が暗殺された後に、パミール高原を通して帰って行ったと。こっちの方からの繋がりで、その話がピタリと合うと。検証の旅なわけですね。それによって確定して来るわけです。



水源禪師とカブールの若者たち

仏教は抹香臭い死の世界ではなく、大ロマンの世界・最高の究極の教え

だから来年はもしここでやるのでしたら、達摩大師様の真影を持って来る予定です。本当の姿のコピーを、さしあげたいと思います。その真影と言うのは滅多に手に入るものではないです。韓国のお坊さんから戴いたのだけれども。

私が少林寺に行ったら、達摩大師の達磨石というのがあるわけです。そこに座ったから9年座ったから、光、ニミッターでお姿が写ってしまったわけです。その石に。今でも少林寺に行けば見られます。そのお顔と同じです。

という風に仏教は大ロマンの世界だけれども、抹香臭い死の世界ではないわけです。仏教と言うのは人を生かす最高の教え、手法であります。最も最勝というのは、「勝つ」ね。最高の究極の教え。だからこうして皆さん、これ。こういう風に座るしかないわけですね。

座ると言っても、正しい先生の繋がり以外は無理があります。私はそういう先生に何故か出会って、出会って、ここまで来て。それで現代科学と太古のお釈迦様のお話と弘法大師様のこの経典の中に、やっぱり昔、人を捧げたと。子供を火にあぶり。ユダヤ教の教えでない、中で間違った、非常に少数の信者は今でもやっているみたいな新聞記事を読みました。

だからそういう事を読めなければ、特に1200年前の言葉であるから、仏教の用語がいっぱい入って来るから、そういう事を見落とすと思う。

その箇所を今日読み上げますがけれど、瞑想、瞑想と言っても結局分からないものだからね。何でも信じてしまうわけですね。

その昔、偉いお坊さんがいたから、「こうだよ、ああだよ」と羅針盤みたいに教えてくれるけれど。今はその羅針盤が無いものだから、何でもありで、大混乱の時代に入っているわけです。だから、私としては受け入れられても受け入れられなくてもただ発表して、後は皆さんがこうして来て実際にお話を聞いてくれるとで、来れ無い方々も知る機会がある分けです。

でまたこれが種になって。生きた人間だから。でなければ、全て空論になってしまう。やっぱり弘法大師様がね、海を越え、山を越え、大陸を超え、地の果てまで行っても法を求めなさいと。昔は歩いて行ったわけですよ。今は飛行機なのですよ。

ところが、それをね、させない様に手枷足枷掛けて、働かせて何の意味もない事をこの日本でグルグルやってね、進化させない様にしています。

南の方で働くのはね、食べるのは困らないのです。畑からいっぱいお米があるから。テレビを買いたいから、出稼ぎしてテレビを買って帰って来ると。生きる為ではないわけです。昔はもう山菜が、いっぱいあるのです。今は食べ方を知らないから、毒草を間違えて食たり。山やの野草は毒だ、食べてはいけな

いと言っていますが、幾らでも素晴らしい山菜があります。

バーチャルリアリティーで感情もなくなり、魔の世界に入っていく

だから、そういう風に手枷足枷、それからヘルメットかぶせて目隠しさせて。もうそれでバーチャルリアリティーで、今度は家から出なくても何でも見えると。そしたらもう五蘊が全部潰されてしまうでしょう。

そしたらもう生きた biological robot。感情も何も無くなってしまう。恐ろしい世界になる。これは政治家がこっちの方をやろうとすれば、これは魔の手下としか言えないですね。その人達は次の世に何処に行くか全く考えていないし、恐ろしさも知っていない。来世を否定、無いって、何も無いって。とんでもない話。ちゃんとあります。そう簡単なものではないです。

だからその過去の遺跡を調べて行ったら、同じ様な事を繰り返して、繰り返して、お釈迦様が言われるサムサーラを何回も何回も発生させています。

Ancient Builder Race と言うのを必死になって隠している。

太古の数学は文明が潰れても次の世代に残す情報を持っている

それが出来たら困るわけですよ。というのは、こっちのスメリアカルチャーの 360 度、ちゃんと合うわけですね。9 が何で良いかと言ったら、1~8 まで全部足したら、9 に収束するわけですよ。それから 360 度だったら、3+6 で 9 になってしまう。360 度、無限に割っても、最終的に 9 になってしまう。45 度 45 度、90 度 90 度、180 度、 $1+8=9$ 。だから去年説明した様に、ゼロは存在しないと。ゼロポイントはあるけれど、1~9 でおしまいって、この宇宙はなりたっています。

それで太古の場合はタイル数学でね、全部表す。三角関数から全て。カーナックというフランスの遺跡ね、何キロにも渡って巨大な石を並べているわけです。あれも、経度緯度ピッタリしているわけ、この地球と。それに 10 トン 5 トンとか、100kg の石を持ち上げたら重いですよ。腰が痛くなるくらい。

だから、そういうものを何キロにも渡って作っているわけですよ。そこに数学的な地上の絵文字という風に、文明が潰れても次の世代に残すインフォメーションを持っているわけです。それを今ハーバード大学の数学者と考古学者が一体化して解析を始めて。それが天体の動きとも一緒になっているわけです。

20 年前は、人類史は五千年でおしまい。それ以上という人間は、UFO や宇宙人の事を言うのと同様に、頭が狂っていると世間の笑いものでした。神があって、

全て私達は作られました（今はなぜか、逆転し始めています。一切転動：般若心経）。　　という風な事を真に受けて信じて、今でも信じているけれどね、それをお釈迦様はそう神はいないと云っていますが、それを教会で言ったら、それこそ私は悪魔崇拝者です。それで私たちは信じる者は救われる、と信じています。　　こちらは徹底的な洗脳ですからね。だから、共産主義の洗脳と宗教の洗脳も、一体化で何の違いも無。だからその枠から逃げない様にして、昔は奴隸で鎖を繋いだけれども、今は金で鎖を繋いでいるから、支配者は大丈夫なのです。

間違った日本の英語教育、民主主義・分裂と戦争によるコントロール

日本では、英語を言えない様な教育を徹底的にして、使えない英語を教えるわけです。英語は物凄く難しい様に見えるけれど、実は簡単なのです。私みたいな馬鹿でもちゃんと分かるのだから。やり方があるわけです。それは絶対教えない。日常会話それは邪道だとか、徹底的に難解にします。

ところが、こういう簡単な英語を覚えなければね、世界に出て何時の日にも本当の情報を貰えますか？だから言葉の使い方という講座を作っても良いけれどね。私は世界を歩くでしょう？南米、インドチャイナだって、ミャンマー語、タイ語、カンボジア語、インドネシア語、チベットはチベット語、中国もいっぱいあるわけですよ。それを何とかくり貫けていく方法があるわけですよ。

旅する事によって、凄いインフォメーションが入るのだけれど、それを絶対にさせない様にしている。と言う事は、この国を潰すわけですよ。若い人達がドンドン吸収して行けば、無駄な事が無く、ドンドン栄えて皆が楽々になるのだけれども、皆はドウッカ、ドウッカ。苦しい、苦しい。ドウッカ、ドウッカ、ドウッカ。という風に教育界もこれでコントロールしているわけです。私の同期がね、文部省の次官をしていたから、大体分かりますよ。そういう事で良いでしょうか(笑)。

まあ、また。だから結局改革と言うよりね、目線を変えてこの体制を如何に生かしていくのか、という事が大切だと思いますよ。改革は勇ましいけれども、本当にビジョンがあって出来るのかと。この土台が、叩き台があるから、これを如何にして大事にして作って行くかと。

今、明治維新の破壊した挙句の果てがこうでしょう。昔の江戸時代の文化、元禄時代の文化が世界を制覇するより良いものがあったわけですよ。昔から。それをさせないで、危うい所を全部潰す事をしたけれど、やっぱり桜もね、楽しく見られる文化。

ところが、第二次世界大戦で、桜を見るとは贅沢だ、全部切り落とせと。そ

うですよ。文献調べて下さい。いやあ、一介の職人さん、とか百姓さんが隠して持って、でまたこう咲いたのですよ。

だから、民主主義何とか言うけれど、本当に人の為に尽くす政治をすれば、私は何でも良いのですよ。何でも天皇制だろうが何だろうが。それをやらないという事はドゥッガであってね、幾ら主義主張が正しくても、民主主義で子供を殺してしまって意味が無いでしょう？

福島の津波が来た時に、先生方が討論して、行く、行かないで生徒たちを無駄死にさせたでしょう。今でもうやむや。結局、視点が間違っているという事を誰も言わない。言えない。考えられないという風な教育をされているという事。それはプリンストン大学の1920年にテキストブックがあります。こういう風に統制すると。一生懸命それを真似ているわけです。何の疑問も無く。

ですから、本当に頼るべきは、お釈迦様のお言葉を追及して行って、昔の偉いお坊さんの言葉を真剣に研究研鑽していけば、方法が出るけれど。それをもっと徹底的に、ああ辛気臭い、あれはおかしい。何にも分からないと。ところが、よく調べればちゃんと分かっているわけです。

そういう事で、逆に私達は乗り物とか新幹線に乗って、ああ素晴らしいでしょう。私は大阪から東京行くのに、10時間、12時間。いやあ凄いと。今は3時間。でも何の幸せも無い。スーッと行ってそれは良いのだけれど、スーッと行って(笑)。

昔の方がちょっと懐古主義で、駅弁食たり、ガッタンガッタン遅いなとか。ポーッとえば、煙を吐いて。弘前から大阪行くのに、24時間ドッコンドッコンドコン。特急白鳥に乗って14時間、ああ素晴らしいなど。

だから特に私達は戦争をさせられるのですよね。戦争をさせられれば、最も怖いから。政府の言う事を聞くわけですよね。如何にして太古の昔からその手法を使って、同じ民族でも分断したりします。

同じ民族であるけれど、全く違う国の様に見せかけるとか。そういう事をして戦わせたりします。西洋なんか殆ど同じ系列だけれども、もう分裂、分裂で、ちっちゃい国からもう戦争、戦争ですよ。それによって科学が発達したみたいですがけれども、それも嘘と思います。

ピタゴラスの定理がちゃんと昨日見せたでしょう。ダヴィンチ時代に、3:11の割合で出来ていると。そうなっているのです。調べてみたら、マイルとかキロでも何でもそうになっています。それをちゃんと割れば、3、4、ここが5。ちゃんと出ている。これは凄い事です。人間が作ったのではなく、自然界にあるわけです。自然か、誰かが作ったのか (Ancient Builder Race) ?

法華経は 12 因縁・法随観が分からなければ読む事は出来ない

ま、そういう事まで法華経の中には書かれているのだけれど、それを読み切っていない。だから私が一番びっくりしたのは、法華経の中の壮大なストーリーで、これはどんな空想科学小説よりも凄い事が書かれてあるわけですよ。今の空想科学小説なんか、幼稚園か子供騙しの話で、法華経のその内容を見たら私はショックを受けましたよ。それから一切空想科学小説を読むのを止めて、仏教に非常に熱心になったけれども。

一般の仏教の法華経を信じている方は、ただ写経とかそれは素晴らしいのだけれども、本当に内容を分かっているかどうかというのは、疑問に思っていて、やっぱりパオに行って十二因縁をしっかりと手に入れた時に、いやこれは違うなと。

法華経をもう一回最初を読んでみたら、十二因縁を分からなければこの經典を読めませんと明快に書いている。という事は、どうしてもお坊さんは法華経を信じる人は、十二因縁を徹底的に学ばなければ、法随観ですね、それくらい高い教科になると思います。でなければもうイスラム教と共産主義と民主主義のプロパガンダと何も変わらない。それは仏教と関係ない事に成ります。

中国は4週間の休暇、日本は働け主義・無駄な事をさせ皆が苦しむ手法

という風にお釈迦様は何回も何回もくどい程言われていますよ。だからそれを否定してそれをやるという事は、それだけの責任もあるのだろうし、それ以上の知恵も持っているのだろうし、人を幸せに出来る力もあるのだろうし。でも全然無いのではないですか。人は益々働かされて、休暇も与えられない。

今から 20 年前に中国が経済難になった時に、何を一番したかと言ったら、よし、民衆に 4 週間の休暇を与えろと。休暇があるからね、その共産主義では皆働かなくても、仕事を首になる事は殆どないわけです。

だから、団子食べたりとかそういう事で経済が上がったわけです。これは良いや、と言う事で、休暇を与えているわけです。それで経済が回り始めた。

ところが、日本の主義は、人をいっぱい働かせろ、生産すれば豊かになる。ところが、遊ぶ時間が無いです。遊ばせるのは、短期間で強烈なお金を取ってね、もう威勢よく使わせて、ところが経済がこう苦しくなったら、誰もしいないでしょう。恐ろしくて。

それで、皆こうなって、経済がどん尻どん尻になって行く。やはり底辺の safety net をしっかり持って、若者もしっかり働かせるような仕組み、そして老人が楽になるわけですよ。ところがその仕組みが無いから、今老人が必死

になって畑仕事をして、何だかもう苦勞してやっていますね。私も出来の悪い息子を、お前これ、穴掘れって。はい、これ木を切れと。もう年取っているからね、しんどいわけですよ。

だから無駄な事、無駄な事ばかりさせて、皆が苦しむ方法の手法ですね、今は。それを一遍に改革できるけれども、何故かさせない。土台があるから、ちょっとドアを直たり、ちょっと障子を張り替えたなら上手く行くのに、いやーこれダメだと全部壊して、こんな事ばかりしている。残ったものは骨とう品で、何億という家になって。そういう事で。



野の片隅に、美しく咲の花

マインドフルネスウォーキング

では歩行禪をしますか？歩行禪のコツは、自分の気の赴くままに、一番良い方法は直線を見て、何も考えないで直線をヒタヒタヒタと歩けば、相当心が進化します。

パオではその手法をよくお坊さん方に教えていました。若いお坊さんだから、そういう事を聞いた事が無いからね、直線をずうっと歩かせるわけ。そしたら心がね、一心になるから、ひとつ。これをサティと言います。マインドフルネスウォーキング。

だから一線から外れたら、「あ、外れた」と分かるわけです。実際。だからこれを基本にして、自己流に合わせて。

ただ基本はマインドフルネス、マインドフルネスブリージング、マインドフルネスウォーキングを如何に応用してやらせるかという事だから。

歩行禅もいいし、また立禅も素晴らしいですよ。立禅とは、ただ立つだけ。ボォッと。一つを見ながら。それもまた心が安らかになります。座禅はもう物凄く良いのですが、立禅もなかなか宜しいので、川の側にボォッと立って、デクの坊みたいにボォッと立ってみて下さい。なかなか良いものです。川の流れを何も考えずにズーっと立って。座るのではなくてね、立つのですよ。なかなかそれも良いです。

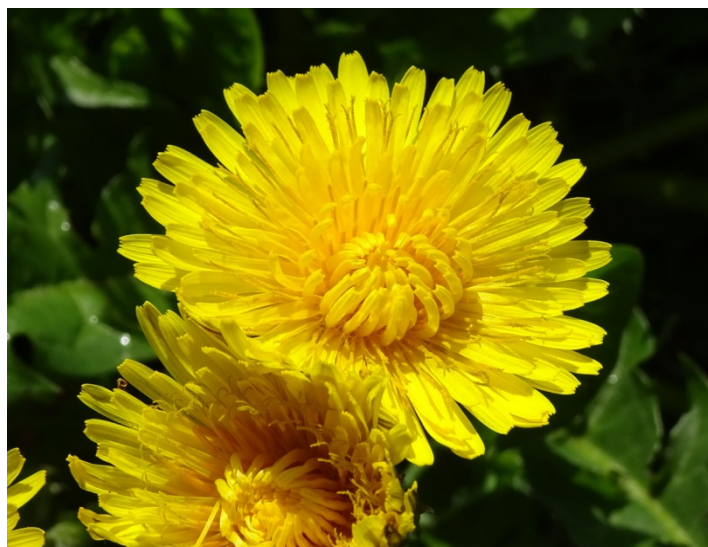
【参加者】

足が痛くなった時に、立っても宜しいですか？

【水源師】

もちろん。だから、それを使えば良いし。足腰が大切だから、歩く歩行禅もなかなか宜しいです。身体が動かなくて、どうしてもダメな時は、臥禅と言ってね。これが一番難しい。私、なかなか臥禅は出来ない。寝ちゃうのです。コロッと。

ところが、臥禅で8時間くらい出来たら、大変な現象を観ますよ。身体が安定しているからね、凄い現象を観始めるわけです。座っていたら寝ないから私はこれを取るけれど、最高の瞑想は臥禅ですね。なかなか出来ない。難しい、コロッと寝ちゃって。幾ら頑張っても、あら、寝ちゃったって(笑)。



108と言う数字はスメリアンカルチャーから続いて来ている

一遍に教えても頭がクラクラすると思うから、実はあの、108の煩惱とかあるでしょう？108。その108と言うのは、仏教の専売特許ではなく、遠い昔のスメリアンカルチャー、また太古の昔から続いて来ているわけなのですよ。今日質問があったから、ちょっとどうしたものかなと思って調べてみようとかと思ったのだけれども。

私の落書きを今日、Cさんが質問した太古のメジャメント。西洋の方。一番私達に関係があるところは、大目連 (Moggallāna : モッガッラーナ) さんとシャーリプトラ (舎利弗) さんのお墓がある、シャンティというでっかいお釈迦様の舍利を埋めたというインドにシャンティ・ストゥーパってあるでしょう？そのシャンティ・ストゥーパのメジャメントがここにあるわけですね。

どういう風に対比するか。結局、シャンティ・ストゥーパのメジャメント、ここで高さは98フィート。それはちょうどアジャンタ・エローラの中にあるカイラス山のテンプル (寺院) も98フィート。29.8704m。これがメガリスティックヤードで言えば、108。108ステックヤードなのですよ。

そして、クレモナと言うエジプトの巨石の磨かれた様な、あそこはラクソーだったと思う。巨大な寺院があつて。そこのメジャメントでみたら、84フィート。エジプトのその単位ですね。クレモナフットという風に続いているわけです。

中国の方も、やっぱり繋がって、それから数字とかそういうのを調べて行けば、有名なマヤカレンダーも繋がってくるわけですね。数字的、メジャメントだけで調べて行けば。

ところが、文献でいけばね、膨大な資料になって誰も解析出来ないから、やっぱりこういう数字でやって行った方が非常に明快になって行くわけですよ。それで、一応108、麦があるでしょう。麦。それをこう採るわけですよ。一つ一つ並べて108を並べた時が、ちょうど1ヤードになるわけです。三つ並べれば、1インチになるわけ。だから1グレインとかね、そういう単位、今でも使うのは確か45グレインの重さが1トロイオンス (troy ounce)。金の重さ。それで1トロイオンス、今でもこれが、世界金融のベースで、使っています。

それで、最初に、皆さんに説明したこの絵ですね。ちょうどこの四角と円の間が7ミリ。それからこの下と上の間が7ミリなのです。7分の22 (22/7) になれば、パイ (π) 円周率になります。πナンバーに入っていくわけです。

レオナルドダヴィンチさんはちゃんとπナンバーと、それからこの地球の大きさと四角、この比例をやれば33というエリアをこの四角とまんまる。まんまるのあれが18.618。これがまた、全てこれを掛け合わせれば、日にちが出て

来るわけです。

今メイソンの最高の degree は 33 でしょう。月の速さも 33 でしょう。そういう風に全て繋がっているわけです。それを明快に説明するメジャメントの本は、1970 年代に発行されて、それ以上は禁断の書で誰も手に入らない。

そういう本、メジャメントの本があれば、オックスフォード大学のサークルでそれを持って見ているみたいだけれど。一般の日本までには伝わっていないはずです。

「クリエイターの神」と言うのはお釈迦様は存在しないと

ここで難しい言葉を幾ら並べても仕方が無いけれど、結局「神、神」と言う言葉を私達はよく使っているけれども、私が今度行くアフガニスタンのその前のテロリストと言うか、反政府軍の名前は、「ムジャーヒディーン」というわけですね。その原語は何処から来ているかと言うと、イナンナ (Inanna)、イナンナ、それは神と言う事。イナンナの原語は何処から来ているかと言ったら、スメリアカルチャーのディン・ギアー『ファイアー (火)、ライトニング (稲妻)』。

これがエホバと言う様に有名なエホバのウィットネス (物見の塔) とか、ヤウェイとか、神、言語学的にこの事なのです。だから皆さんが思っているクリエイターの神と言うのは、お釈迦様は存在しないと云ってます。

ジーザスがムンバイに行って、12 歳だったかな、ヒンズーを勉強した時の名前が、全能の神という名前、イッサ (ISSA) と。ヒンズーに行って長い事勉強して、その後チベタン仏教のラダックの方に行って、やっぱりイッサ (ISSA) という登録、比丘になれば私もミャンマーで登録するでしょう？

今でも変わらずに、必ず文献があればそこに登録され、私の名前もパオにあります。それをダライラマ法王がジョンポール・セカンド (ヨハネ・パウロ 2 世) に、実はあなたの教祖は私のお寺で修行しましたよと言う教本をあげただけけれども。

メジャメントが分かれば全て追跡出来る

という風に繋がっているわけなのですよね。だからその 33rd degree という事は、月ですね。33degree、一日空中を、次の日次の日とか出来ます。それとこの 33 という面積を四角と丸で表せば、ちょうど 18.618。この 18.618 が全て月の運行の関係とか、とっても凄いナンバーが出て来るわけなのです。

こういう事もまた、きちっと説明しなければいけないのだけれども、時間が無いからすこし話しますけれども。

それが何故 DNA に関係してくるかと言ったら、地球と月のサイズの中心と地球の中心を例えばマイルで表せば、5040 マイルになって、この「504」という数字が円周の中の私達の DNA に関係するナンバーになって来るわけです。キョトンとするね。それで、Cさんの質問でメジャメントが分かれば全て追跡出来るのですかと。どうもそんな感じですね。

エジプトの 1 ルメンというのが、大体 1.2 フィート。1 フィートは 30.3 cm かその国によるか、正確なナンバーは、カナダ・インペリアル・フイート(feet)、アメリカン・フット、イングリッシュ・フット、ルート・フットと。

またこれが少しづつ国々によって、バリエーションがあります。それで何だか科学的な事ばかり言っていますけれども、こういう風な本当の非常にシンプルなものさしでやれば、巨大な地球の文明の繋がりが少しづつ理解でき始めるわけです。文献とか学説を読んでいけばね、一生かかっても、はてな？というか。ところが、こういう風な非常に単純化した場合には、数学的な現象を持って、では、何故インドのエローラ・アジャンタのカイラス山寺院の高さ、有名なカジュラホテンプルね、有名な。あの高さも 98 フィートなのです。

それがメガリストリックナンバーになれば、108。98 ディートでは意味をなさないわけです。なぜ 108 が意味を成すかと言ったら、108 の数珠でしょうそれからアンコールトム、アンコール・ワットのあの顔があるでしょう。あの半分が 54 になるわけ、宗教的な意味で。そしてカソリックの数珠は 54 になっています。その半分になっている。

このサブジェクトだけで、また詳しく説明して行けば、物凄いストーリーになるけれど。今日聞かれたので、一応数字と言うものは、こういう風なつながりになっています、の説明です。

ジェンダーの起源

今、非常にアメリカでジェンダーと言う事で、男、女。男と女の中間のトイレを作ろうという論争が起こって、オバマさんがやったけれど、それは何処から来ているかと言ったら、古代のヘルメス、アフロダイトという男と女の像があるわけです。

これはインドのヤントラの印を表します。ここにはいろんな男女とかコンパスとか表していますけれども、この原型がどこから来ているかと言ったら、アラッタカルチャーと言って、大体 3 万～4 万年前の文明。今のウクライナの黒海の文明があったわけです。どうも観音様に似ていますね。

そして、特にこのビンカ・カルチャー、コソボ、今のバルカンカルチャー。仏教の卍。この右と左対称の卍はね、ウブドというバリ島のお寺にあります。

このお寺だけにあります。

バリ島のウブドの街では、インカクロスというサインの窓が良くあります。インカクロスと言うのは、バガンとか仏教の太古の寺院を見ればね、四角くなっているでしょう、四方向。それが四角にちよっと出るわけですよ。それを上から見れば、インカクロスの形になっています。だからクロスと言うのは、キリストが出た二千年ではなく、ずうっと前からあるわけなのです。

子供を生贄に捧げる儀式によって魔が生まれ出た

という事を何故知っておかなければいけないかと言えば、弘法大師様がこう言ったわけですね。「昔、一人の梵王ありて」、これはお釈迦様の言葉だったのです。お釈迦様の事を日本語に訳して、言われた事だったわけです。

「昔、一人の梵王ありて」。梵というのは、インドの王ありて。西の王様ですね。懇ろに、一生懸命子供が出来る事を祈ったけれども、「無い事を恨み、ついに12歳を過ぎ、肉を引き裂いて天子に求む」。という事は、この意味は何を意味しているかと言ったら、12歳の子供を天に捧げるように焼いたと。バーベキューみたいに。

そのお祈りをして、何とか子供を作って下さいというお祈りなのです。それがユダヤ教のアイザックが、しきたりで、最初の子供を神に捧げるわけです。生贄にして焼いて、バーベキューにして。そしたらそれをしようとした時に、天の神が「お前の心が分かった。もうしなくても良い」と言う事だけれども。

10年くらいかな、その辺り前、オーストラリアにいるユダヤ教の人が、実際に自分の長男をバーベキューにして上げようとしてそれで捕まったわけです。生贄ですね。何故そうするかと言ったら、最も貴重なものを神に捧げるという事だったら、自分の長男を捧げれば、もう最大の贈り物を神にするという事で、何と言うのかね、凄いブレッシング、福を貰うと言う事ですね。

ところが、お釈迦様は止めなさいと、そういう事は。そういう事は意味が無いと、そういう神はいないと。という事は、何故私が言うのか、現在でも世界中で沢山の子供が亡くなっているのですよ。もっと詳しく言えば、スケルトン瞑想よりも吐き出すようなストーリー。だから言わない。

そして、それを天に求めて子供を捧げたと。この悪法を使った事によって、火の中に8つの八鬼が出て来たと。「修羅これより生じて常に魔行のみみすとなると。魔の名、一種なりと言えども、権と実度そのにあり」。実際に存在する事に成ります。

そうして人を畏にかける様な、権力、インターネットとかそういう二種類の方法ですね。実際には見えないけれど、実際にそういう魔があると。だってコ

ンピューターを作ったら、すぐにバグス（ウイルス）とかそういうソフトウェアが出て来たでしょう？普通は作らなくても良い様にコンピューターができますが、コンピューターが壊れるように製作してあります。という原因を今述べているのだけれども。

この多くは、実際にこの世にあって、沢山の人の心を、何というのかね、戦争に行くとかスポーツをやったら、強烈な力を出すとか。そういう風な手法で。「或いは、妻子を恋、眩目をそそのかし・・・」。こういう事の様に、遠い昔に実際に悪魔が魔行をしたお陰で、いつの世にもこういうオレオレ詐欺とかそういう人がいつでも出て来ると。どういう所にでも。これがそういう事なのだけれども。もっと詳しく言えば、問題がでると思うのでこの辺で。

という風に仏教の経典は、実はこれで全部繋がっているのです。太古のメガリスティックヤードが消えて、スメリアナンバーが出た。昔は 366 度、それが 360、でちょっと、ちょっと狂わせて行くわけですね。どういう風に狂わせて行ったかと言えば、イングリッシュ foot、ルート foot と言います。その 5 分の 6 を掛ければ、エジプトの 1 デイメン=1.2feet になります。それにまたロシアンナンバーの 6 分の 7 を掛ければ、1.16667feet。またその 7 分の 8 を掛ければ、1 ロイヤル foot、1.142857 と。それに 3 分の 2 を掛ければ、キュービット、1.5feet（聖書ではこのキュービットがよく出て来ます。）という風に全部繋がって行くわけです。

勝手にナンバーを考えて作っているわけではないわけです。自分でパスワードを作って忘れたら困るでしょう。だからパスワードみたいに忘れない様に、杓子を与えるけれど、このものさしは他の国では使えないと。

家を作るとか道路を作るとか、全部設計するのだけれども、その最後の暗号は 5 分の 6 を掛けたらピタッとイングリッシュ foot に合うとかね。それから 6 分の 7 を掛けたら、ロシアのそういう構造物に全部合うとか。その国々は分からないわけ。元々は、ルート foot と。今は、1 foot、インペリアル foot。Old English foot は使わない。

そういう風にね、非常に巧妙に太古の昔、これは 8500 年前からこういう数字も全部あるわけです。ところが私達は学校では、ピタゴラスの定理とか、ギリシャでとか、こうなっているけれども。それがね、月と地球の割合に関係があると言う事が、未だに誰も分からなかったし、私も月のサイズとそれを調べて行ったら、こうなるわけです。三角関係は誰でも構わないけれど、3、4、5 が出て来るわけ、数字が。この地球と月の関係で。ここが 7mm でね、四角やれば。この下げた時が、ちょうどここが 21mm になるから、22 分の 7 が π 、 π の値、円周率の π 。

チベットには膨大な文献と叡智が隠されている

という風に、この地球と月と太陽が密接につながっているわけです。という事をお釈迦様が話したかも知れない。というのは、私がスリランカから持って来た英文の、その本には非常に科学的なナンバーとか、地球の発生消滅の事も書かれているし。

だから、弘法大師様が、何と言ったかといったら、「この当地には法は殆ど伝わっていない」と、

昨日も言った様に、300巻のうち3巻しか正法は伝わっていないと。その後10万余のサブコメンタリーの本、全てそれは西方にあると、未だに。未だにこれを解説していないものだから、こういう風にまあ来ていないという事ですね。

ただ今はこういう風に、研鑽して行けばもちろんこういう数字とか、大昔のそういう事は全てナーランダ大学にあったはずだけれど、大学が3か月燃え続けて全部無くなったと。その100年か200年前に、全ての経典はチベットに上げて行ったわけですね。だからチベットの図書館を見たら、何百万冊というか、蔵に入っているわけです。それをどういう風に解析するかと。その解析する鍵はダライラマ法王様が持っているわけです。

本人が私に言いましたよ。これを解析するには、私が持っていると。私だけが知っていると。どういう風に解析するかと言ったら、AセクションのBボックスのCAを開けたら、人体に関するDNAが全て分かるという。

だから質問すれば、全て入っているわけです。ところが、ダライラマ法王曰く、私は6歳の時から、教育されていますと。最初にカナダに來られて、私はすぐ傍で聞いて。私が繋ぎ役をやったもので。2日聞きました、そういう風に事細かく。まあこれも初めて説明しますけれども。

アメリカのアイゼンハワー大統領がダライラマ法王を中国から連れて来てくださいと。ネール首相にお願いしたのです。ダライラマ法王を連れ出したら、褒美に原爆を与えると。それはインドとしては原爆を持てば、大国になりますからね、皆さんキョトンとしていますね。それで何とかダライラマ法王を連れ出した。それで中国・インド戦を起こさせて、今でも国境問題に成ります。それでCIAの方がお坊さんになって、死ぬ前に告白して、私はCIAでアメリカの為にダライラマさんを連れ出した、と言う事をトロントスターの新聞に載っていましたけれど、その昔。

という風に、仏教を本当に知るという事は、こういう情報を持っていなければ。これで何を自分は瞑想してやっているかという、ね。大道の上で行くけれども、結局こういう事を分からなければね、山に登る時に、非常に危険なサミットで何時どっちに落ちるか分からない。風が吹けば、フッと飛ばされるか、

足を滑らせて落ちてしまうと。



チベット地域に行く水源師とキャラバン隊、ネパール

死後、他の生命体へ移る時空は宇宙的な力が組み合わさって決定される

つまり大道を歩くというのは、こういう情報を持ちながら、左右されないでまっしぐらにお釈迦様の神髄の行をやって行くと。ところが行をやって行くにしても、膨大な文献とか、また文献はあるけれど実際に教えてくれる先生なんて滅多に出逢えない。また教えない。

何故かと言ったら、すぐに悪用するから。ところが、一般の方は本がいっぱい出ているからね、いっぱい読めば全て分かると。私もそう思ったけれども、あれおかしいな？と。

幸いカナダに住んでいるから、あまりそういう文献に左右されずに、基本的な文献の中で生きて来て、そして沢山の英文の原本も読めるし、そしてこういう風に弘法大師様のそういうお話も読めるし。

という風にして、法華経は凄く素晴らしいのだけれども、それを本当に解析して伝えなければいけないわけです。題目だけ唱えても、それは涅槃に達しない。それは全く違います。

やっぱり内容を、でなければ書く必要がないわけです。南無妙法蓮華経でおしまい。それでおしまい。何のために祈るのですか。ただ般若心経の場合は、262文字にして全部ダンマヌパッサナー（法随観）の題目が書かれているわけです。色即是空・空即是色と。

ルーパは空であり、空はルーパであると。また受想行識も同じく、そのナーマも一緒に空の実態で。ナーマ（名）は色（物質）が無ければナーマは存在しないのです。

全てのインプットのデータはハードウェアにインプットしなければ、ナーマ自体は存在出来ない。だから死ぬ直前には、三つだけ。セックスカラーパとカーヤカラーパ、身体ね、とチッタ。チッタナーマ、この三つが最初のウパーダーナ、生命が発する時に、そこに飛び込みます。これだけ持って行きます。

結局、今、言う様に量子コンピューター。量子コンピューターと言うのは、衛星が飛んでいるでしょう？ 千km離れているでしょう？ こっちでプロトンか電子を右にプツと動かすでしょう？ あっちも同じでプツと動くわけです。触らずに。磁場も何もなく。これは物理学的に非常に特殊な条件を揃えれば、そういう量子コンピューターが出来ると。中国は今これを使っているわけです。もうワイヤレスでもない、電線でもない、量子通信機だからその間は何も無いわけです。

つまり人間が死んで他の肉体に生きる、他の空間に移る時は、ちょうどこの作用で移って行きます。一旦その母体に入った場合には、結局宇宙的な力が組み合わさって、決定されるわけです。この人の運命とか全て。これがカルマと言う名前で、これこそカルマの動きが西洋に言われている神の存在になってしまいますね、ちょうど。

全ての因果がここの中に入っているから、ただしこの因縁も変える事が出来るわけです。あなた方が。そう簡単なものではないですよ。ただ因縁を変えるのは、ただ一つ、この禅法だけ。こうして。痛いでしょう？ 私も痛い。この痛さを乗り越えてずうっとやって行くことに、これをヴィスッディ・マッガ

（Visuddhimagga：清浄道論）でこれによって全部垢が抜けて行くと。五蘊、正見、空と。

弘法大師「仏説・般若心経を只これを度過せよ」と、そうしたら法随観に出会った

だから、そういう風に体験して初めて解説出来るけれども、体験して生まれ生まれ、死に死にと。そういう事を実際に法随観で全部体験して初めて説明出来るわけですよ。ただこれを度過すれば、必ずや一生懸命般若心経を唱えれば、必ずやこの真理に出逢うと。私は真面目に信じて何時でも頭の中、般若心経。そうしたら本当にダンマヌパッサナーに出逢ったわけです。

という風に弘法大師様が仰られて、私はその通りただやっただけです。知りたい、知りたいと思ったって、南妙法蓮華經みたいに私はこの御経を只々唱えただけです。

だから南妙法蓮華經を否定するわけではないのだけれども、ただそういう事によってどこかにそれを教えてくれる先生に出逢うチャンスはあると思うけれども。

ただそれだけを唱えさせて、ほっておくのは無いと思いますね。問題は。結局この極東に法を持って来るのに、昔は10人いれば9人まで死んだのですからね。今は楽々と本を読んで、飛行機でも行っても私は行かないと。

これはちょっと失礼だと思いますね。もうお坊さん方も苦しんで勉強したくて、でもさせられない様な体制にしているわけです。お金がなければ、すぐ寺は潰れるし。言う事をきかなければ、すぐ資金を断ち切られるし。そんな勝手な事をしてどうするのだと。

人が死んだら葬式をどうするのかと。もうがんじがらめでお医者さんもそう簡単に病人出たらどうしますか。24時間体制で、電話かけたらはいはいって行かなければ怒られるし。お医者さんは真面目だから車に乗って、命がけで行くものだけれども、人は高い給料取って当然でしょう、みたいな事を言ったら腹が立つでしょうね(笑)。

仏法の真髄・慈悲の行をしっかりと、人の為に尽くして徳を積みなさい

ま、そういう事で、本当は今日も前から言ったデバダッタの五法とお釈迦様のそういう苦行の十三法を説明しなければいけないのだけれども、いろいろ合わせて。また膨大になりますから今日はこれくらいで良いのではないですか？

でなければ、もう頭爆発して。特にこの宇宙的關係の54の太陽が一体化して、三千の銀河が一体に動き始めて、と言ったら、もっと頭がクラクラして来るから。それがインドラの網に通じるという事をお話始めたら、益々頭がクルクルとなるから。

という風に壮大な知識をお釈迦様が持って来て私達に伝えているのだけれども、それを受け入れるだけの度量も、そういう社会体制もインドだけにあったわけですね。その当時。だからインドで発生したけれども、他の国では無理だと思う。

現代幾ら日本がお金を持っても、やりたいと思ってもやらせない様な仕組みだからね。まず最低、私が言うのは、三か月休暇を与えなさいと。象さんはね、3か月働いたら4か月休暇を貰える。その昔、兵隊さんはね、7日働くでしょう？ロバとか馬さんはね、4日働けば3日休ませる。でなければ死んでしまうから。人間は七日七晩働かされる。動物野生で苦しい様だけれども人間の体制社会の苦しみは無いですが、ただそこで法は得られない。ただ人間として生まれた最高の恵は、こういう風な本当の法、宇宙的な繋がりで実際に精進して行けるとい

う一休みの所にいるわけですね。あと、ここからまたライオンに生まれるか、何処かの国に生まれるか分からないけれど、ただここでしっかりと仏法の真髓を慈悲ですね、慈悲の行をしっかりと間違いなく入れて、人の為に尽くして徳を積むという事です。

徳を積むという事。そして裏切らないと。一生懸命それなりに働いて行くというこの神髓を持って行けばね、仏法は永遠でね、必ずやその道に近づくと。

それでもう一回。南伝は28仏以外認めない。それが、ちょっと問題になっています。北伝は過去劫千仏、賢劫千仏、未来劫千仏。実はそれ以上なのです。恒河砂の如く仏は居ります。無量の数に近い。

私が第一禅定に入った時に、一瞬にして無量数の仏がお出ましに成りました。大乘経に書いているその通りでした。南伝では何故かそれはない。それが論争になっているけれどもね。

結局、実態の所は、北伝から大衆部という、最初のサンガは大衆部と言ってね、お釈迦様の時。それが70年後になって別れたわけです。ここで言われている弘法大師様は、1200年前には28のサンガの学校があったと。

現代の西洋の追跡では、18か19となっていると。私は弘法大師様の方が正しいと思う。その間また潰れてこの世界的残ったのが、18か19になっていると思います。それが一つから出てすぐ分かれて70年後に、1300年後には28の学校が出たと。

だからこの時はまだイスラムが来ていなかったから、ナーランダ大学の法の文献はいっぱいあったのでしょよね。私はおかしいと思って、行をしていたらどうなるか分かるはずなのに、ただ焼かれてしまったのかなと。ではなかったわけですね。ちゃんとチベットの蔵に眠っています。何故かと言ったら、チベットには木が無いのですよ。草とか牛のウンコ乾かして、それを燃料にして使うくらいで。でまた高山だから酸素が薄いわけです。なかなか火が付かない。と言う事で、ちょうど上手くそこに今でも残って眠っているけれども、これは中国の宝になって手放さないと思う。

【参加者】

それはもうアメリカが情報を持っていると言う事ですよ？

イギリス軍からチベットを救った日本人

【水源師】

もちろん。だから 1901 年にイギリス軍がネパール軍を使って、チベットに攻めて行ったでしょう？それが崩壊して、タシケンという所で撃退されて、二回攻めて行ったわけです。それを撃退させたのが、有名な大谷派の浄土真宗の…、カトマンズに行けば名前が載っていますよ。

その方は秋田の出身で、18 歳の時にトップの方に認められて、秋田高校出身だったのです。もうお金を出してインドに行って、イギリス軍は絶対にこの日本人をチベットに上げさせない様に徹底的に縛ったけれども、その裏をかいてダライラマ 13 世に会って、そして色々な情報を与えたわけです。まず税金を掛けろと。税金を掛けなければ、物を買えないでしょう？イギリス軍は鉄砲弾薬無償で与えると。それは絶対してはいけないと。物を買いなさいという風な色々な知恵を与えたわけです。

まあ、そういう風になっているからチベットの人は日本に非常に好意的なわけです。中国を非常に恨んでいるけれども、実はそれを仕掛けたのはアメリカなわけです。それを知らないわけです。この情報は、アメリカの中枢のトップから聞いた事で。だから文献を調べて行けば、私の言っている事が確かめられると思いますよ。

というのは、この方のお父さんが長崎に原爆を落とした時に撮った写真を見せてくれたのですよ。非常に心を痛めたそうです。それで私が南米に行って、色々な事を教えている時に会いました。アメリカのトップの人で嫌なのですよ。やっている事が。ところが、日本の人は知らなくて何時でもこう持ち上げているでしょう？心ある人達は本当に嫌なのです。カルマも分かるからね。だから出来るだけ良い事をしよう、良い事をしようとしているけれども。

【参加者】

8500 年前にメジャメントのシステムが変わって、それは誰がやったか分からないのですよね？

【水源師】

いや、分かっています。今のバグダット、ウル？という所ですね。そこのね、ウルクピリオド（ウルク期）。メソポタミアのウベイドという博物館にはそれがあるのです。人間とちょっと違いますね。

【参加者】

8500 年前というとシュメールですよ？

宗教的な心の修行は大宇宙的に勝る力を持っている

【水源師】

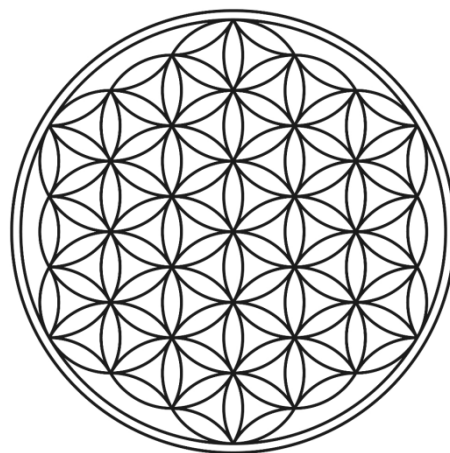
そうです。そのウベイドという博物館に、もし爆撃されていなかったら今でも、その写真はあります。この写真。

この人達は、宇宙船に乗ってニビルの星からやって来たと。開発して。その後、内輪喧嘩、DNA の関係で喧嘩して、南米に分かれたり、エジプトに行ったりとか、このインドの方に伝わったとか。その後こういう顔になるわけですね。

神の顔が青い目で、目が大きくて。こういう遺跡があります。アメリカがまず行ってやった事は、博物館を強奪して全て持って行った。知られたら困るから。神の存在が危うくなるからです。

という風にこういう人間もいたわけですね。骨もあるし、骨格こういう…。去年の大阪で見たテスラの宇宙人の数学。あれをもう一回見せようと思って、何処かに紛れ込んでいるけれども…。その決定的なナンバーが…。これ音楽の旋律ももう 6 千年前にちゃんとこの音律があります。西洋の音律。

とても重要な実は文献だけれど、一応さらっとお話した方が良いかもしれないし、こういう風に、ベシカフィシシの事を私言ったでしょう？曼荼羅、あれには凄い秘密があります。Life of flower がこれより出ていますが、それ以上の想定外です。これからこの幾何学的な情報で持って、私達は存在するのですけれども。全てここから出て。だからフラワー・オブ・ライフ（神聖幾何学図形）と言う名前を付けているけれど、そこには沢山の秘密があります。



フラワーオブライフ

アグリ（インド）というさっき説明したような神の名前がここに書かれて、スメリア語でエンキ。それがエホバとかヤーウェイという言葉になって。エロヒムとか、エルとかいう名前を聖書ではただ神と訳しているだけです。

ユダヤ教ではもっと優しくヤーウェイという名前が出て来て。一番重要な所はここで、ずうっと太古の時代の昔にエンキより始まり、また時代が下がってアナアキそこから時代が下がってヤーウェイとなり、そしてエロヒム、もっと時代が下がってロスカリアンというイルミナティの教団がカリフォルニアのロサンジェルスにあるのですよ。

そのナンバーは 1008 というナンバーを使います。そこでは。太古の昔の 1008 とロスカリアンという十字架とバラです。そこがちょっと古くて、今のロスチャイルド、メイソン派です。世界の銀行を牛耳っています。そのナンバーは 1008。その 1008 は太古の昔から続いているという事だから、そのナンバー。ここにあります。だからずうっと続いているわけなのです。仏教では 1008 の煩悩の数珠があります。

だから、私達がね 6 千年、7 千年、8 千年前のそういう知識がそこからずうっと流れて、ずうっと続いて来ていたら、高々日本は 2 千年か千年か中国から文化を受け取ったから、太刀打ち出来るわけがないでしょう。

ただし宗教的に心の修行をすれば、それ以上のものが分かります。そういう人達が昔、ウズベキスタン、カザフスタン、キルギスタンという小国がロシアの人が攻めて来た時に、そこの女王がね、女王というか昔のジンギスカンスタイルで。

ジンギスカンスタイルと言うのは、今の北米も同じ手法です。国と言うものはない。何かあったら集団で集まって、領土を守ると。それが国という事で、その時の聖女ですね、聖者というか国を救ったわけです。イスラムではないですよ。

1800 年代か、1900 年代の初期。またアフリカでもね、アフリカでも小さい国が 1850 年代にやっぱり凄い王様がいて、自分が幽閉されてそれで良いという事で自分の人民を救った。でなければ全滅させられるというビジョンを観たわけですね。

だから宗教的な力と言うのは、そういう風な大宇宙的な力にも勝る力を持っているわけです。特にこういう仏法を真剣にやれば、それを超えるものがいっぱいあるわけです。

だから国でも救えるのに、あなた方の人生は当然救えます。という凄い法があるのだけれど、これをどういう風にして皆さんに解説して引渡せば良いかは、今の宗教界の問題だと思います。私としてはただこういう事がありますよと言

う事で終わらせて戴きます(笑)。

でなければ、石を投げられてどうなるか分からない。私はもう年も年だから、もう少ししたら楽隠居でもさせて貰うかなという事で、ただこういう情報だけね。あとは、あなた方が調べれば、その通りだから。そういう事を思いながら、この政治とか世の中が荒れても、淡々と自分を磨いて行けば、それで十分だから。

だから、魔というのは何時でもいて、如何にして獲物を得るかという事ばかり考えているからね。オレオレ詐欺でも何でも。

何年でも掛けてもそういう風に集団を組んでやっているから。ジャータカ物語でも言ったでしょう。

あるお坊さんが何でも怖い、怖い、怖いと。この人はデバダッタにいつも狙われて、何時でも自分の身を守ったと。お釈迦様は全ての比丘はこの様にちゃんと注意深く、いつでも注意深く生きなければダメですよと。この世は魔だらけだと。

【参加者】

何という御経なのですか？

【水源師】

これはね、五部陀羅尼問答偈讃宗秘論という弘法大師様のコメントリーですね。論と言うのは、お釈迦様の言葉を自分で解説して、サブコメントリーとかコメントリー。自分で観た事をまた時代に合わせて解説します。パオ サヤドーも コメントリーを出版されたと思います。印幻先生もコメントリーを出版されて入るはずですよ。

【参加者】

弘法大師のものなのですか？

人類の起源、如何にして作られたのか？

【水源師】

そうです。お釈迦様の言葉を使いながら、いろいろ解説しているわけです。五部三部、ここの中に書いていますけれど、いろいろ。

という風に、それもやっぱり瞑想して行けば良く分かるけれども、これだけ読んでもちょっと難しいと思う。さっき言った生贄の話ですね。あれも素通りしてしまうと思います。何故かと言ったら、こういう文献を読んで初めてなる

ほどと。

というのは、その昔、アメリカインディアンはね、サンダーバードという飛行機、鳥が来たら物凄く怖がるわけ。必ず 50 人の子供を出さなければいけないのです、それはこの事なのです。

またクレーター島の、牛の頭で、身体が人間の島に毎年 50 人の若い男女を船に乗せて捧げなければいけないと。こういう事なの。

私達のこのモデルの身体は、神を一人殺して、この地上の人間をグチャグチャにして、DNA、そして作られた身体だと言っていますよ。私達のこの今の現代の身体は。肉体をバラバラにして、その粉々にして、そこにいる人間もバラバラにして粉々にして、そういう土みたいにして、まあ試験管ベビーみたいにして作られたという事でしょうね。

そういう文献がちゃんとあるわけです。今では当然出来るだろうと思うけれど、100 年前はもう話にならない、バカげた話と笑われます。ところが、今はもう科学的にそういう事がドンドン進化してやられているわけです。

特に問題は、観音様の慈悲の心がドンドン失われている。これが私達の戴いた最高の教えで、延々と 2600 年。それまではお母さんが子供を食うと。お釈迦様は止めなさいと、しなくても良い方法を教えました。

という風な野蛮な生き物だったわけです。私達は。何故かと言ったら、今でも南米に行けばね、獲物を一つ捕るのに非常に苦勞するわけですよ。そして猪あるでしょう。猪は一年に一遍食べられるかどうかという。

だから日本ではイノシシが歩いていると。そういう天国みたいな所があるのかと。一生懸命、一生懸命、藪の中に入って、鳥を捕まえて薄い小っちゃい、鳥をですね。鶏にもならない。それを持って行って、村で皆分けて食べるわけです。

何故かと言ったら、植物はいっぱいあるけれども、どうしてもプロテインが必要なのです。魚もちろん取るけれども。私がミャンマーでやっぱり月に一回干し魚を貰うのですね。

やっぱり若いお坊さんは食べないのだけれども、遠慮して。私は喜んで、はいって、入れて下さいと。そして食べたらもうサーッと口まで溶けるくらいその栄養がサーッと入って行く。

だからあまり菜食主義、菜食主義とデバダッタさんが言ったような事したら修行出来ません。身体壊してしまう。だから南伝では肉を食べても OK。でも北伝ではダメだと。でも大豆があるからね、それをカバーして何とかやっているけれど。



ヒマラヤ山脈

水源禪師法話集 85

(2018 年 4 月 29 日 山梨合宿 3 日目)

2019 年 3 月 10 日発行

編集兼発行 一乗禅の会